

AICC NEWS

「99AKASHI産業フェア」

開催される

昨年11月26日(金)、27日(土)の両日、明石市立産業交流センターにおいて、「99AKASHI産業フェア」を開催しました。

同フェアは「21世紀の地域産業を担う産業人の育成」、「企業活動のアピールとビジネスチャンスの創出」などを目的として、明石市との共催で、明石商工会議所、明石工業高等専門学校などの協力を得て開催したものです。

フェアには昨今の厳しい経済状況にもかかわらず、機械、情報、環境、食品などバラエティに富んだ34企業・団体からの出展がありました。

画面をなぞると微妙なタッチまで再現する42インチ大の平面型画面ディスプレイ、産業用ロボット、ホイールベースの長さを調整できる自動車、光応用段差センサーが付いた車椅子など最新の技術・製品が披露されました。



▲明石高専によるロボット実演

また、フェアを盛り上げるため、落語家の桂文喬氏による講演会、明石高専によるロボットの实演、技術講習会、パソコン無料研修、インターネットカフェなどの催しや出展企業などの協力による景品抽選会も行いました。

開催期間中は市民や企業関係者など約2千800人が来場され、賑わいました。



▲会場風景

「産業人交流会」開催

「播磨科学公園都市見学会」

激変する社会経済環境の中で企業には技術、経営など多分野にわたるイノベーションが求められています。そのためには熱い思いや高い知識・技術を持つ人々とのネットワーク交流の重要性が高まっています。

この度、明石市との共催で国内最先端の研究施設を見学し、見聞を広め、専門家や参加者相互の情報交換や交流を図っていただけ「産業人交流会」を次のように開催することになりました。

今回は兵庫県などが開発を進めている播磨科学公園都市を訪れ、世界最高の放射光施設「Spring-8」や先端科学技術支援センターなどを見学します。

この機会にぜひともご参加くださるようご案内します。

■開催日 平成12年2月10日(木)

■行程 (当日はバスで移動)

午前8時40分銀座通出発、現地到着後、姫路工業大学教授 松井純爾氏の講演「Spring-8とビジネスチャンス」や各施設の見学を経て、午後5時明石駅到着予定

※産業交流センター前でも乗り降りができます。

■対象者及び募集人員

市内の事業者等 30名

先着順で定員になり次第、締め切ります。

■参加料 2千円(昼食代等実費)

(写真：(財)高輝度光科学研究センターより提供)



大型放射光施設 (Spring-8)

電子を光の速さまで加速して放射光を取り出し、さまざまな実験を行う世界最大の光の研究所で、原子レベルの世界の解明を可能にします。世界中の研究者が利用することができ、幅広い分野での研究が行われます。

ISO9000セミナー案内

品質管理及び品質保証に関する国際規格であるISO9000シリーズについては、企業活動にかかるグローバルスタンダードとして大きな関心を集めており、今や企業規模の大小、業種の違いを問わず続々とその認証取得・登録へと動き出しています。

しかし、その認証取得による海外取引上の優位性や社内品質保証体制の再構築、企業のイメージアップといったメリットが強調される一方で、特に中小企業にとっては、取得の必要性をはじめとして、費用やマンパワーの面など取組む上での不安な点も多く、対応に苦慮しているのが実情ではないでしょうか。

そこで、ISO9000の様々な疑問や2000年改正の動向などにお答えし、今後の審査登録活動に役立てていただくことを目的として、企業関係者を対象に標記セミナーを開催いたします。この機会にぜひともご参加賜りますようお願い申し上げます。

A・基礎コース

日時	平成12年3月2日(木)13時～16時
会場	明石市立産業交流センター5階会議室2
内容	<ul style="list-style-type: none"> ISOとは、ISO9000s(概要)とは 審査登録制度の意義について ISO9000取得活動の進め方、経営幹部の役割 2000年改正の動向

講師

宮本 一郎氏
 注)セミナー終了後、希望により個別相談を実施します。
 神鋼リサーチ(株)品質経営コンサルタント部長
 JRC A(品質システム審査員評価登録センター)審査員

定員

30名(ただし、定員になり次第締め切ります。
 5千200円(税、資料代込)

B・実務コース

日時	<ul style="list-style-type: none"> (1日目)平成12年3月8日(水)13時～17時 (2日目)平成12年3月9日(木)10時～17時
会場	明石市立産業交流センター5階会議室2
対象者	企業の実務担当者等
内容	<ul style="list-style-type: none"> ISOとは、ISO9000s(概要)とは 審査登録制度の意義について ISO9000取得準備(実践ポイント)

日程

10時～17時	<ul style="list-style-type: none"> ISO9000sの要求事項 品質マニュアル作成のポイント 内部品質監査の実践のポイント 2000年改正のための対応
---------	--

注)セミナー終了後、希望により個別相談を実施します。

- 講師 Aと同じ
- 定員 30名(ただし、定員になり次第締め切ります。)
- 受講料 1万500円(税、資料代込)

技術講習会

「廃棄物処理と環境問題について」

主催 明石工業高等専門学校
 明石商工会議所

建設現場から発生する種々の泥土や各種産業から生じる産業廃棄物は年々増加しており、その大部分は埋立て処分されているが、処分地の不足からこれら廃棄物の有効利用が各方面で検討されています。また、家庭などから出るごみなどの一般廃棄物の処理も限界に達しているといわれています。これらの廃棄物の実態を知り、その対策を考えることは21世紀の技術者の使命です。

重金属・有機塩素化合物・油・農薬などによる地盤・地下水汚染・工場や道路からの振動問題、へどろ処理における悪臭問題、ごみ焼却場のダイオキシン問題など地盤に係わる環境問題が顕在化してきています。これらに対する修復技術も数多く提案され実用されています。土壌環境基準や水質基準などの法規制も整備され、これら環境問題解決の取組みが開始されています。

そこで、廃棄物の処理と有効利用および地盤環境問題の対策技術について解説する技術講習会を下記の通り開催することになりました。ぜひともご参加ください。

日時	平成12年2月18日(金) 13時30分～16時30分
会場	明石市立産業交流センター4階研修室1
定員	140名
参加費	無料
内容	<ul style="list-style-type: none"> 13時30分～14時 講話 明石市助役 井関 宏氏(予定) 14時15分～15時15分 講演I 「廃棄物の処理と有効利用」 15時30分～16時30分 講演II 「環境問題を解決する地盤改良技術」

明石工業高等専門学校教授 友久 誠司氏
 明石工業高等専門学校教授 澤 孝平氏

各事業の申込及び問い合わせ先

(財)明石市産業振興財団
 ☎078-9367915 FAX078-9367916

行政情報プラザ

工業統計調査まとめ

明石市において、平成10年度の工業統計調査結果(4人以上の事業所を対象)の集計がまとまりましたので、お知らせします。それによると、事業所数では前年を上回ったものの、従業者数、製造品出荷額等は下回り、厳しい経済状況を反映した形となりました。

事業者数は570社(前年532社)、従業者数は2万6千454人(前年2万7千227人)、製造品出荷額等は約1兆230億円(前年約1兆千370億円)です。詳細は左表のとおりです。

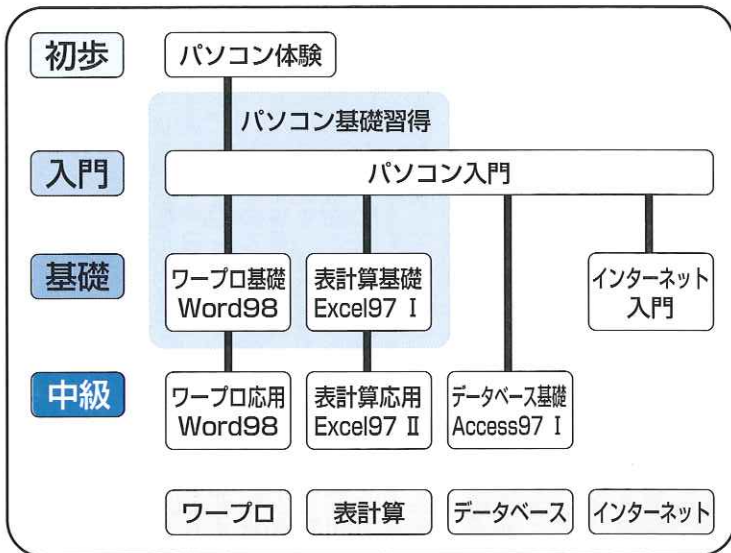
産業分類別事業所数等(従業者4人以上の事業所)

産業(中分類)	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		対前年増減率(%)
	事業所数	構成比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	
総数	570	100.0	26,454	100.0	1,023,864	100.0	△7.2
食料	84	14.7	2,312	8.7	30,621	3.0	△2,119
飲料	9	1.6	545	2.1	47,770	4.7	△4,862
繊維	1	0.2	x	x	x	x	x
衣料	23	4.0	216	0.8	2,086	0.2	△8
木材	7	1.2	130	0.5	2,765	0.3	△58
家具	1	0.2	x	x	x	x	x
紙加工	13	2.3	701	2.6	43,096	4.2	△3,010
印刷	15	2.6	151	0.6	1,949	0.2	△134
化学	13	2.3	626	2.4	37,868	3.7	△2,766
石油	3	0.5	40	0.2	1,754	0.2	△59
プラスチック	14	2.5	355	1.3	9,798	1.0	△2,214
ゴム	28	4.9	1,076	4.1	12,649	1.2	△1,195
皮革	8	1.4	75	0.3	198	0.0	△86
窯業	10	1.8	367	1.4	8,893	0.9	△1,193
鉄業	7	1.2	108	0.4	3,040	0.3	△2,174
鋼業	5	0.9	257	1.0	12,139	1.2	△17
鉄業	85	14.9	3,045	11.5	128,731	12.6	△10,167
機械	138	24.2	6,158	23.3	257,962	25.2	△44,398
電機	51	8.9	3,485	13.2	91,627	8.9	△38,178
輸送	30	5.3	5,605	21.2	307,362	30.0	△15,663
精密	6	1.1	834	3.2	17,749	1.7	△3,651
その他	19	3.3	203	0.8	3,990	0.4	△506

注)「x」は事業所数が1又は2事業所に係る数値のため、統計の秘密保護の立場から、とくに内容を秘したものである。また3以上の事業所に関する数値でも秘した数値が前後の関係から判明する場合は秘した。



講習体系図



2・3月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	講習日程		受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
		2月	3月		
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	3日(木)	9日(木)	10,500円	1,785円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へ。インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	4日(金)	15日(水)	5,250円	1,220円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	3日(木) 10日(木) 16日(水) 17日(木)	9日(木) 16日(木) 21日(火) 22日(水)	37,800円	6,885円
ワープロ基礎 Word98	ワープロの基本操作習得。文字入力・文書の編集・書式設定・表の作成・編集・印刷・表現力のある文書の作成などを学習します。	10日(木)	16日(木)	10,500円	2,550円
表計算基礎 2日 Excel97	表計算の基本操作習得。計算機能・表の計算・編集・印刷・グラフ・データベース機能など作表の基本操作を学習します。	16日(水) 17日(木)	21日(火) 22日(水)	18,900円	2,550円
ワープロ応用 Word98	セクション単位で行う書式設定・アウトライン機能・図の挿入・目次や脚注を設定する長文作成機能・差込印刷などの基本より更にステップアップした内容を学習します。	22日(火)	—	10,500円	2,550円
表計算応用 Excel97	「Excel」の応用的な内容を学習します。様々な関数・複合グラフ作成・ピボットテーブル・マクロなどを操作しましょう。	23日(水)	—	10,500円	2,550円
データベース基礎 2日 Access97 I	データベースの基本操作習得。データベースへのデータの格納や外部データの取り込み、入力画面の作成、条件によるデータ抽出、印刷機能などを学習します。	8日(火) 9日(水)	—	18,900円	2,550円

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	インターネット	13:30~16:00
-------	-------------	---------	-------------

産業交流センターパソコン教室

産業交流センターでは、市内企業等のOA普及に伴う企業の人材育成、新人社員研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは下表のとおりです。さらに、今月より利用者の方が効果的にパソコンをマスターしていただくため、以下の企画を実施します。社内研修などにぜひご活用ください。

☆復習用「割引チケット」の発行
「1回の講習では、なかなか操作をマスターできない」「しばらく操作しないうちに忘れてしまった」という方に、一度受講したコースを再受講する場合に料金を半額にします。
また、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

☆質問コーナーの開設

「理解できないところから、自習が前に進まない」という方に各講習前に1時間質問コーナーを設けます。(ただし、一度でも講習を受けた方に限ります。)

会社拜見

Vol.4

今回の会社拜見は、自動車や建設機械などの部品を生産し、私たちの日常生活を縁の下の力持ちとして支えておられる(株)明石機械製作所をお訪ねし、同社代表取締役社長の高木茂美さんにお話をうかがいました。

Q：御社の事業内容をお聞かせ下さい。

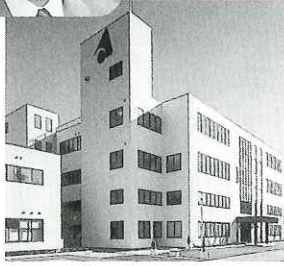
A：当社は創業以来半世紀以上にわたり、自動車部品や建設機械機器部品の開発設計及び製造に携わってきました。主な製品として、前者ではトランスミッション、エンジンオイルポンプ、ステアリングなどがあります。後者では油圧装置に使うモーターやブレーキ弁などがあります。現在、約2,500種類の部品を生産しています。

Q：自動車産業はこれまで国際競争の荒波にさらされてきましたが、御社もご苦労されてきたのではないのでしょうか。

A：97年に東南アジアの金融危機がありましたが、当時、当社の輸出比率は約30%もあり、大きく影響を受けました。しかし、迅速な対応と一昨年軽自動車の新規格が登場したことにより、何とか当時の水準に回復しつつあります。最近、金融ビッグバンなどが話題になっていますが、自動車業界では昭和40年代にビッグバンを迎えており、既に国際競争力を備えています。今後の日本を支えていくのも、自動車などを含めたものづくり産業が中心となるのではないのでしょうか。



代表取締役社長
高木 茂美氏



本社社屋

Q：御社の企業理念をお聞かせください。
A：7年後の創立60周年を目指し、「AKASHIビジョン21」を掲げ、商品づくりを通じて、社会に貢献できる企業であると共に、お得意様に信頼される企業を目指しています。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：当社は「安全第一」はもとより、「お客様第一」「品質第一」をモットーとした生産活動をしており、そのため、製品設計を含めて、素材・加工組立・評価まで一貫した生産システムを実現しています。材料の仕入れから、溶解、鋳造、加工、組立という一連のプロセスを自社内で完結することにより、高品質な製品づくりが可能であると考えています。また、お客様により安心されるよう、今年中にISO9001の認証を取得し、よつと活動しております。

Q：環境に配慮したものが必須になってきていますが、御社の取り組みをお聞かせください。

A：当社では現在、素材、部品および製造工程において、環境を害する物質は一切使用していません。又、一層の省エネルギーに努めるとともに、製造工程を含めて社内で発生する産業廃棄物をゼロにするシステム作りに取り組んでいきたいと考えています。そのためには従業員に対する環境配慮への意識づけを行い、再来年にはISO14001の認証を取得したいと考えています。

Q：最後に今後の事業展開をお聞かせください。

A：IT革命の影響などにより、技術革新は急激に進んでいます。当社も、こうした時代の波に乗り遅れないよう次世代を見据えた製品開発や自社ブランド製品の開発に着手していきたいと考えています。また、開発体制の整備と強化により、単なる単品部品メーカーではなく、完結型ユニットメーカーへの転換を図っていききたいと考えています。

《いつもあじがっく》
《うねごました》

(株)明石機械製作所 会社概要
代表取締役社長 高木 茂美
所在地 明石市貴崎5丁目1-18
資本金 2億円
事業内容 自動車用前輪懸架装置及び操縦装置、トランスミッション、油圧機器、農業用機器、ディーゼル機器

産業交流センター

施設紹介

Vol.5

会議室1・2・3

当センターの5階には、それぞれ特徴のある3つの会議室があります。

会議室1は、グレードの高い仕様で、各種映像(ビデオ、8mmビデオ、マルチレーザープレーヤー、スライドコンバーター、書画カメラ)、マイク設備を備えています。「ロ」の字型の机に椅子が28席あります。広さは119㎡です。

会議室2も「ロ」の字型に机を配置し、椅子が32席あります。この会議室の机は2人掛けて移動することができ、仕様目的に合わせた配置が可能です。会議のほか研修会や各種ミーティングにも利用できます。広さは110㎡です。

会議室3は、馬蹄形の大きな机に椅子が20席あります。広さは72㎡で小じんまりとした使い勝手の良い部屋です。会議、ミーティング、打ち合わせ、各種サークル活動に適しています。



	午前(9時~12時)	午後(13時~17時)	午後(18時~21時)
会議室1	7,400円	9,900円	7,400円
会議室2	4,600円	6,100円	4,600円
会議室3	3,000円	4,000円	3,000円

明石市立産業交流センター1F



各フロアへ出前致します

☎936-7915 (内線呼出)

編集後記

▼新たなミレニアムが到来して、1ヶ月余りが経過しました。年末年始は世界中がY2K問題に明け暮れましたが、何事もなくほっとしております。ご出勤されていた方には大変お疲れさまでした。

▼この「ミレニアム(千年紀)」という言葉が昨年来ブームのように使われています。私自身どちらかと言えば醒めている方ですが、次のブームは何年先かと考えてみると何か天体ショーを見ているようで面白いものですね。

▼景気は一部明るい兆しが見られるものの、まだまだ不透明な部分が多く、実感をとまなっていないのが実情ではないかと思えます。干支にちなんで昇竜のごとく、良い方向に向かっていってほしいものです。

▼さて、今号は財団の事業紹介が中心ですが、産業人交流会では和歌山カレッジ素子で有名になった「Springer」を見学します。この機会にぜひご参加ください。▼本年も皆様方のお役に立てるよう職員一同努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

AICC NEWS

第6号

発行日 2000年(平成12年)2月4日
発行 財団法人 明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7
(明石市立産業交流センター内)
TEL. 078-936-7915
FAX. 078-936-7916